



春日新50年プランによるまちづくり

Vol. 22

魅力ある春日の未来図を実現するため、(A)市民活動拠点の整備、(B)都市機能の向上推進、(C)歴史自然景観の整備の3つの視点(プラン)による都市づくりを推進していきます。



▲春日新50年プラン



「レイリア春日原」の一部が先行オープンしました

西日本鉄道(株)が整備を進めている、西鉄春日原駅直結の商業施設「レイリア春日原」では、スーパーマーケットやコンビニエンスストアなどの一部店舗が2月に先行オープンしました(グランドオープンは6月予定)。商業施設の開業により、利便性やにぎわいがより一層向上し、地域の活性化や発展につながることを期待しています。



▲レイリア春日原

市においても、にぎわいのあるまちづくりを目指して、市の都心である西鉄春日原駅周辺の施設整備を進めています。東西の駅前広場や周辺道路の整備など、令和9年3月完成に向けて引き続き取り組んでいきます。

問い合わせ先 道路管理課道路建設担当 ☎(584)1111(代) ☎(584)1143



須玖岡本遺跡の史跡整備が進んでいます

須玖岡本遺跡は「奴国の王都」の中心部として全国的に注目されている弥生時代の遺跡です。国の史跡として適切に保存・活用していくため、先行的な史跡整備を3つのエリアで進めています。

①岡本公園エリア

岡本公園の再整備に合わせ、隣接する奴国の丘歴史公園へと人の流れがつながり、郷土の歴史に関心を持ってもらうきっかけの場となるよう、須玖岡本遺跡の案内板や遊具などを設置しています。

②王族墓エリア

王族の集団墓地を地下に保存しているこのエリアは、県道に面する須玖岡本遺跡北側の玄関口として、遺構解説や広場などを設置します。

③熊野神社北エリア

遺跡を周遊する岡本公園エリアと王族墓エリアの中間地点として、休憩所や芝生広場などを設け、歴史を感じられる憩いの場を整えます。



▲勾玉をモチーフにした遊具を設置した岡本公園

①は既に整備が完了しました。今後順次、②③の整備を進め、令和8年度中に供用開始予定です。

須玖岡本遺跡が今後も「地域の宝」として継承され、地域の皆さんが住みよさを実感しながら、歴史を感じることができるよう、史跡整備を進めていきます。

問い合わせ先 文化財課調査保存担当 ☎(501)1144 ☎(573)1077

